

# 東京藝術大学 Microsoft365 利用マニュアル

東京藝術大学の教職員・学生の皆さん Microsoft365を無償で利用できます。

本書では、Microsoft365 の利用方法を説明します。

## I 利用上の注意

### I.1 利用対象者と利用可能ライセンス

藝大アカウント（藝大メールアドレス）を持っている方。学生の方は、休学、留学を含む在籍期間中も利用可能です。利用可能ライセンスについては、芸術情報センターのWebサイト (<https://amc.geidai.ac.jp/ict/microsoft/>) をご確認ください。

**A3ライセンス**：Officeアプリをパソコン、タブレットなど最大5台までインストール可能。

**A1ライセンス**：アプリのインストールは不可。ブラウザ上での利用のみ。

### I.2 退職、卒業・修了および退学時の注意点

退職や卒業・修了、退学後は、Microsoft365 のアカウントが削除されます。その際、OneDrive を利用している方は、退職、卒業・修了、退学前に OneDrive に保存したファイルのバックアップを行ってください。Microsoft365 アカウントが削除されてからファイルを救済することは出来ません。

また、学部から大学院へ進学する場合、学籍番号が変わるため、藝大アカウントも変わります。学部時代に OneDrive にデータ保存していた場合、バックアップした後に大学院のアカウントに再アップロードの作業が必要になります。

### I.3 ID とパスワードについて

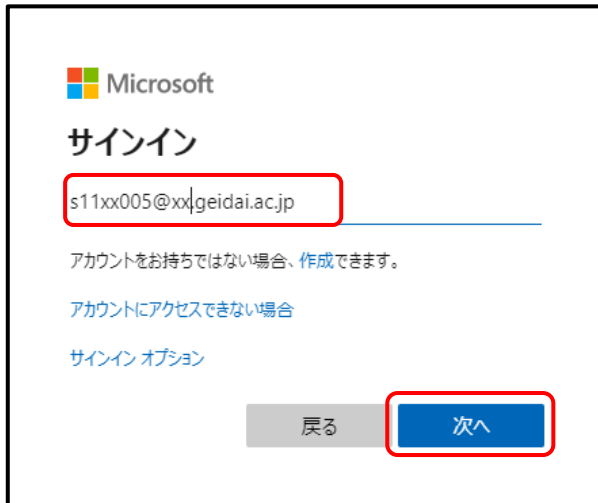
Microsoft365 にログインするための ID とパスワードは藝大アカウント（藝大メールアドレスとそのパスワード）です。ただし、2023 年 2 月以降、少なくとも 1 度、パスワードを変更する必要があります。パスワードを変更していない方は、下記サイトから藝大アカウントのパスワード変更を行ってください。

東京藝術大学 ID 確認ページ：<https://user.geidai.ac.jp/>

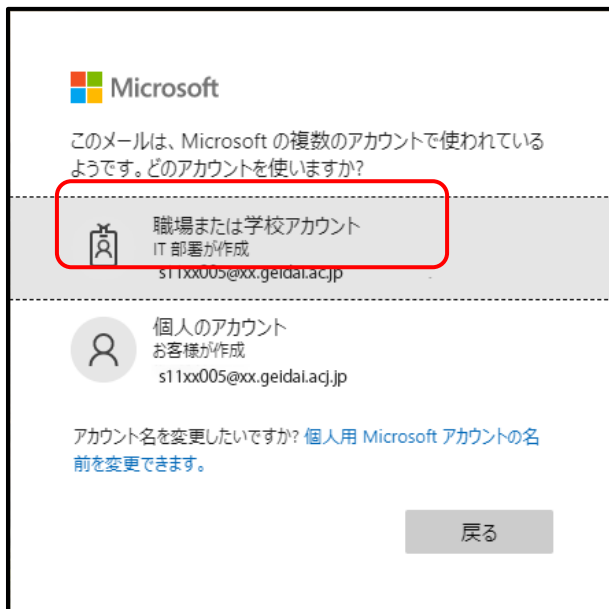
## 2 ポータルサイトの利用方法

### 2.1 Microsoft365 ポータルサイトにサインインする

- (1) ウェブブラウザで <https://portal.office.com/> にアクセスし、藝大メールを入力して「次へ」を選択します。



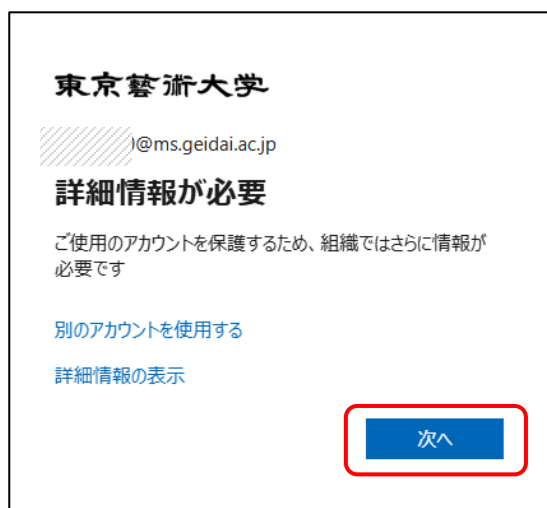
- (2) 職場アカウントを選択する。(この画面は表示されない場合もあります。)



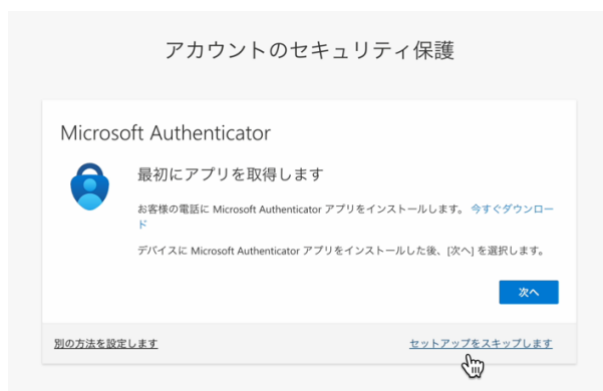
- (3) 藝大アカウントのパスワードを入力して、サインイン。



- (4) 詳細情報が必要な画面で次へをクリック

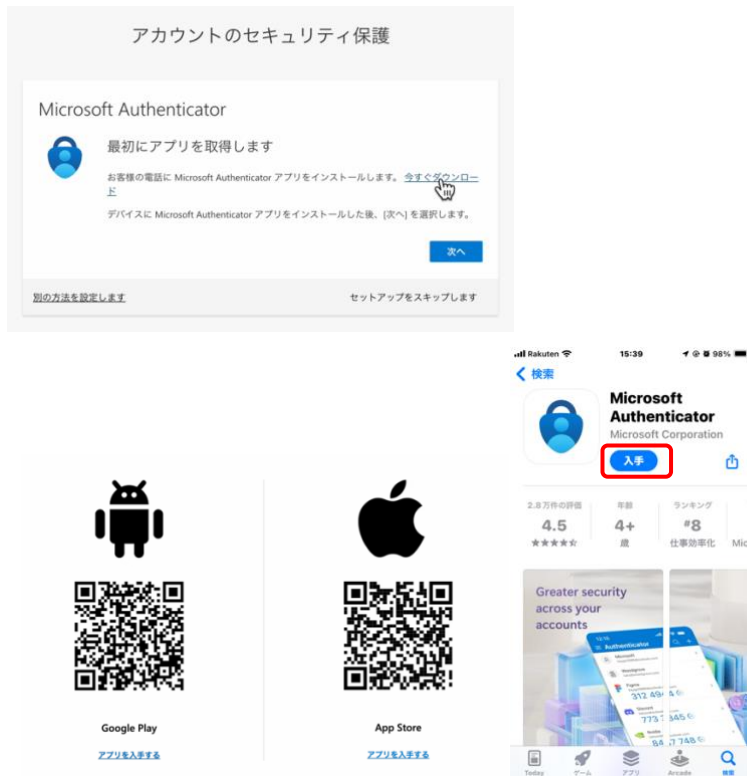


- (5) アカウントのセキュリティ保護のため、Microsoft Authenticatorの取得を求められます。お手元にスマートフォンがない場合は「セットアップをスキップします」をクリックし、手順(13)へ。

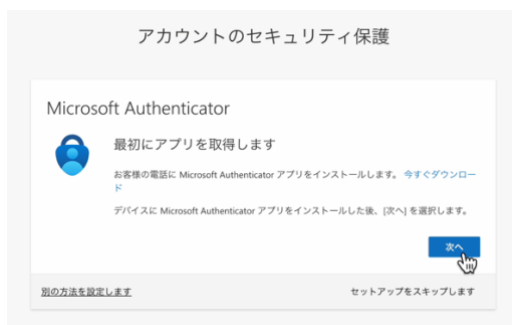


- (6) Microsoft Authenticatorでログインセキュリティを強化する場合、「今すぐダウンロード」をクリック。

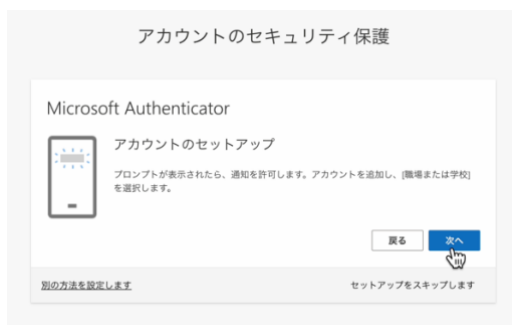
リンク先のQRコードからお手持ちのスマートフォンにMicrosoft Authenticatorアプリをダウンロードする。(以下の例はiOS)



アプリのダウンロードが完了したら次へ。



- (7) アカウントのセットアップ画面から、次へ。

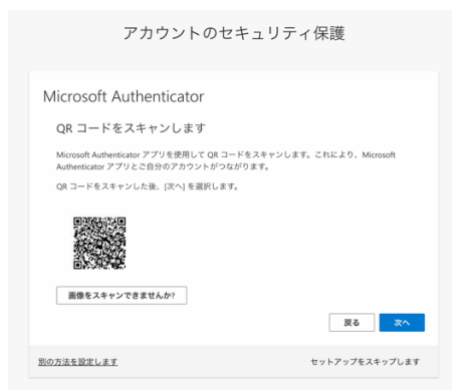


(8) PC画面にQRコードが表示されます。

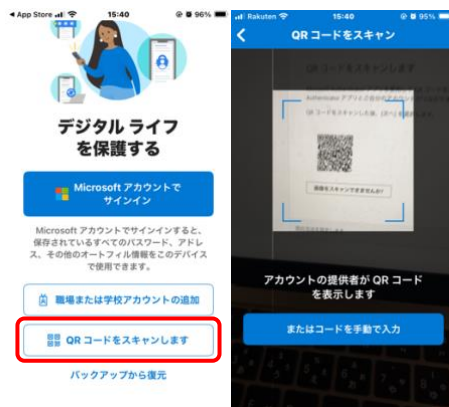
まだ「次へ」はクリックせず、スマートフォンにインストールしたMicrosoft AuthenticatorアプリからQRコードをスキャンする。

この際スマートフォンで、「カメラの利用」や「通知の許可」を求められた場合は「はい」をタップして許可してください。

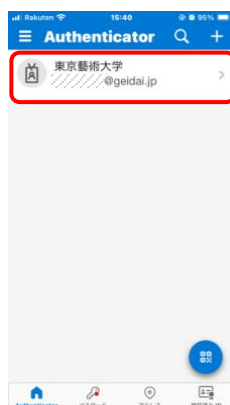
### 【PC画面】



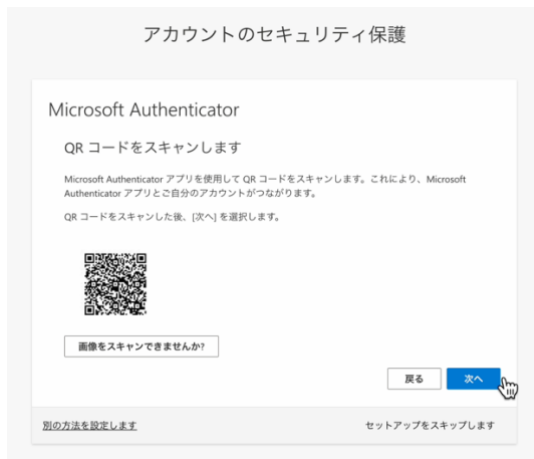
### 【スマホ画面】(iOS)



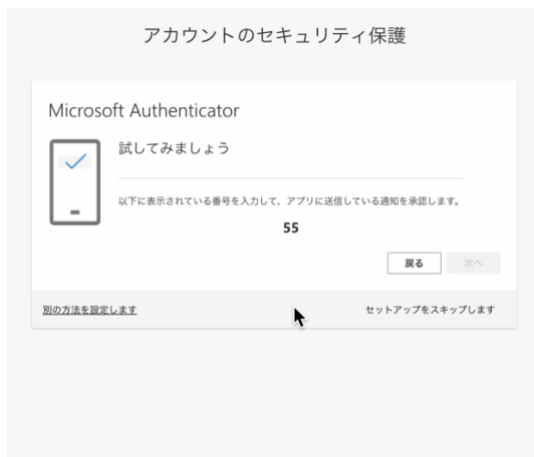
無事に読み取りが完了したら、アプリにアカウントが連携されます。



(9) 連携が完了したらPC画面に戻り、次へ。



(10) PC画面に数字が表示され、スマートフォンに通知が送信されます。  
数字をアプリに入力し、「はい」をタップ。



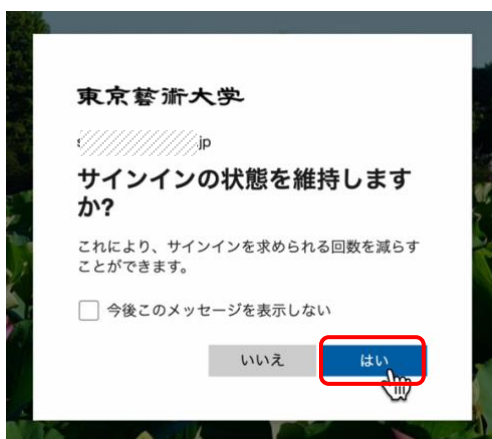
- (11) 正しく数字が入力されると通知が承認され、PC画面の表示が切り替わります。  
次へ。



- (12) セキュリティ保護のセットアップが完了していれば、成功画面が表示されます。  
「完了」をクリック。



- (13) ログイン状態を維持するかどうか確認を求められます。  
「はい」をクリック。



(14) ログイン完了です。

初回ログイン時は、Microsoft365ポータルサイトの使い方が表示されます。



(15) ログイン完了後の画面です。



2回目以降のログインは、(5)以降の詳細設定（セキュリティ保護）の処理は不要です。

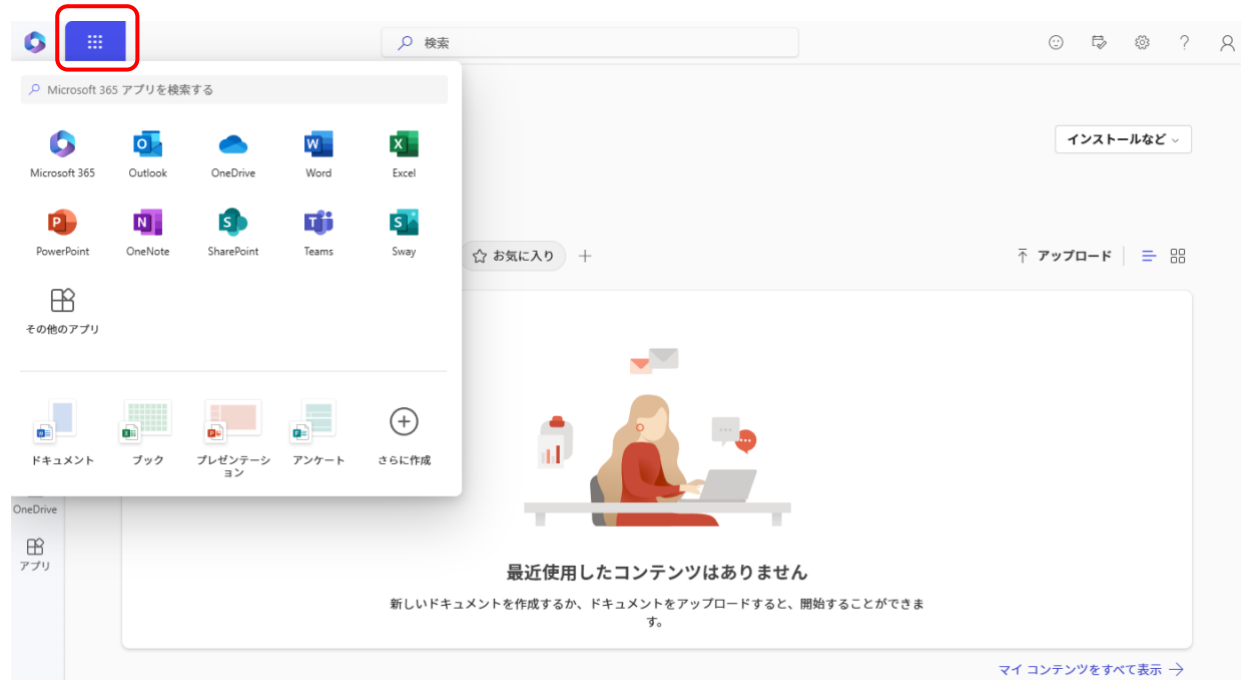


## 2.2 Microsoft365 ポータルサイトで Office を利用する

左上の9点マークをクリックすることで、ブラウザ上で利用可能なアプリが表示されます。

ここでは、機能が制限されたブラウザ版のWordやExcelを利用できます。

インストール版を利用する場合は次のページ以降を参照してください。

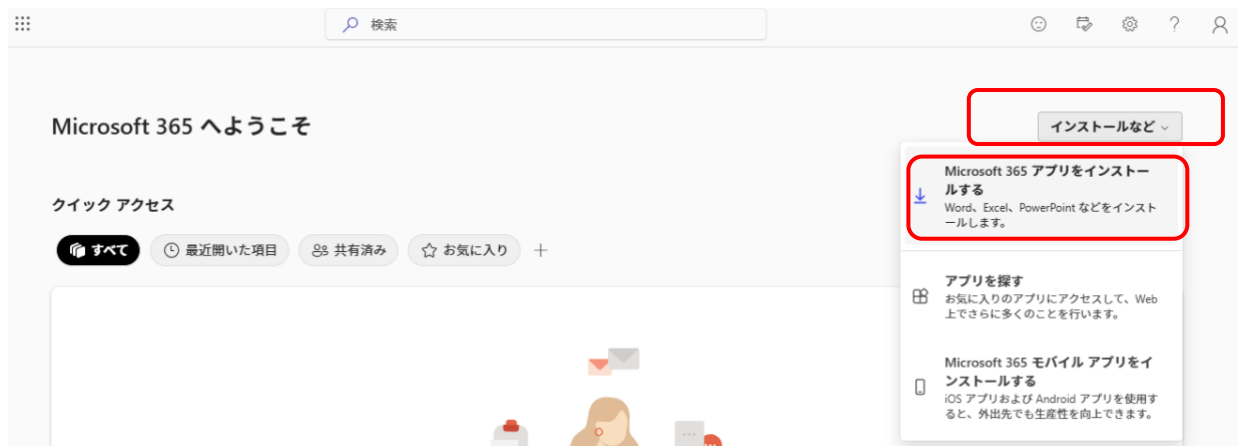


## 3 インストール版の利用方法

### 3.1 Microsoft365 ポータルサイトからデバイスアプリをインストールする

PC にアプリ版の Office をインストールする方法を示します。A3 ライセンスが必要です。

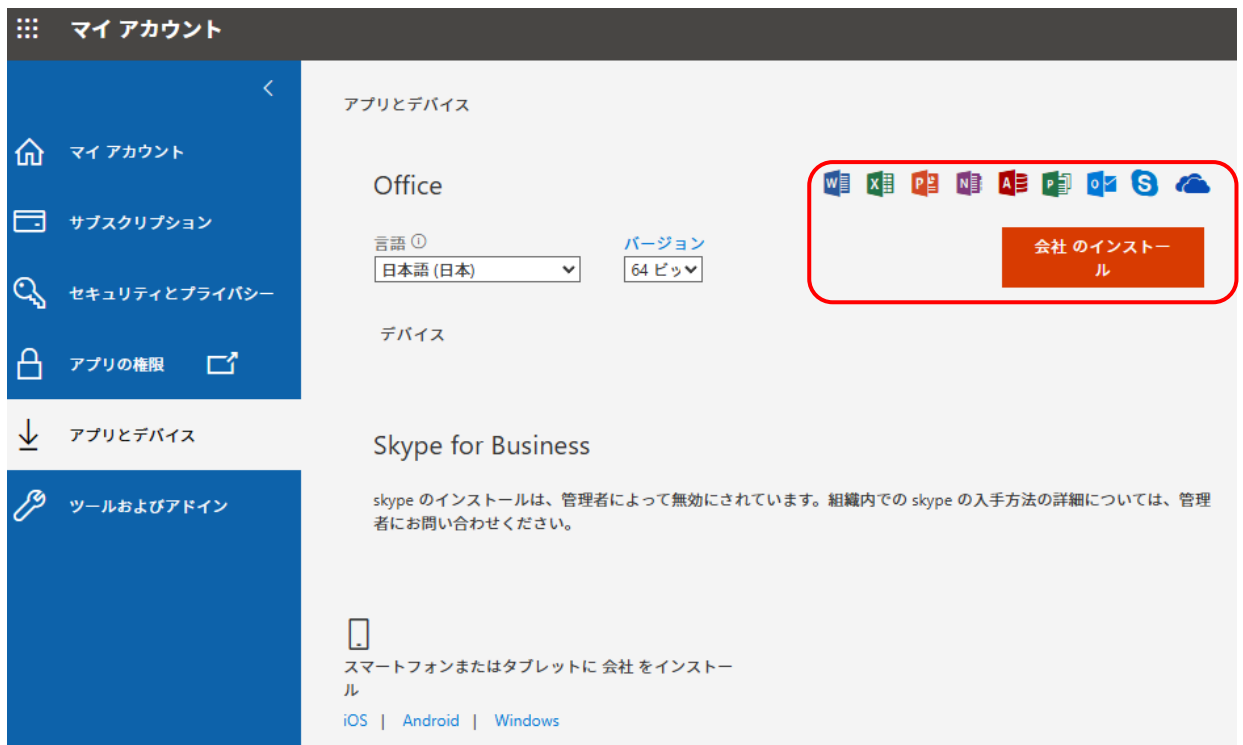
- (1) サインイン後の画面右上で「インストールなど」を選択します。
- (2) 「Microsoft365 アプリをインストールする」を選択します。



- (3) マイアカウントの画面が表示されます。  
「アプリとデバイス」を選択します。



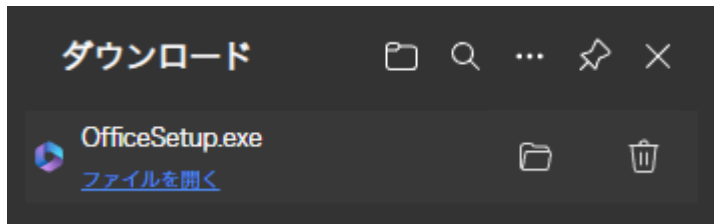
(4) 「会社のインストール」を選択します



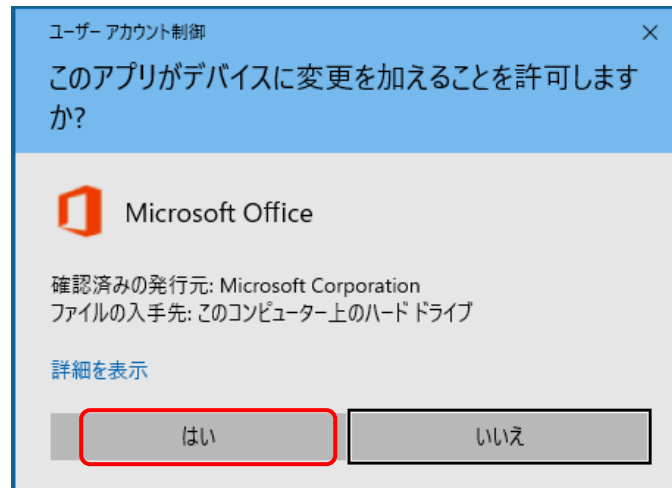
(5) ダウンロードが始まります。画面にはインストールの説明が出ていますが、閉じるボタンで閉じてかまいません。



(6) ダウンロード後、「ファイルを開く」を選択。(インストールが開始します)



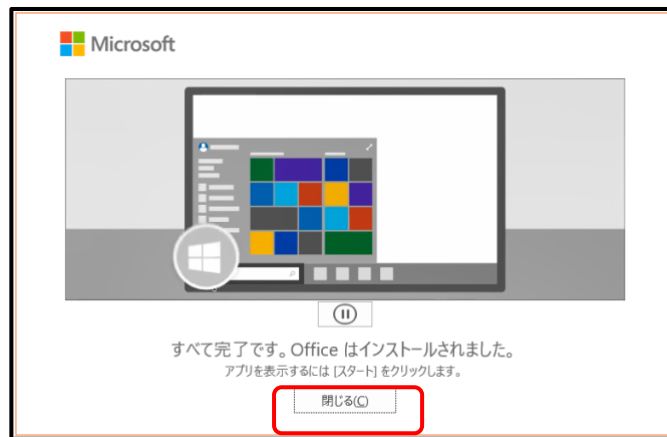
(7) インストールの途中に、以下の画面が表示された場合、「はい」を選択する。



(8) Office のインストールが始まります。通信環境により必要な時間は変わります。



(9) 「閉じる」を選択する。

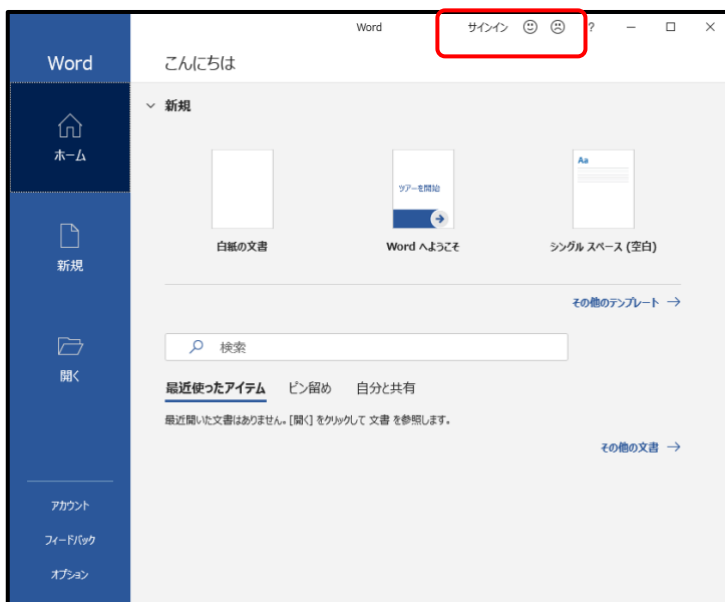


これでOfficeアプリのインストールは完了です。続いて、[ライセンス認証]を行います。

### 3.2 ライセンス認証を行う

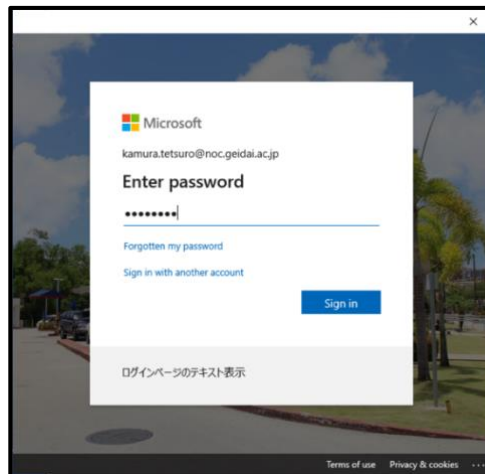
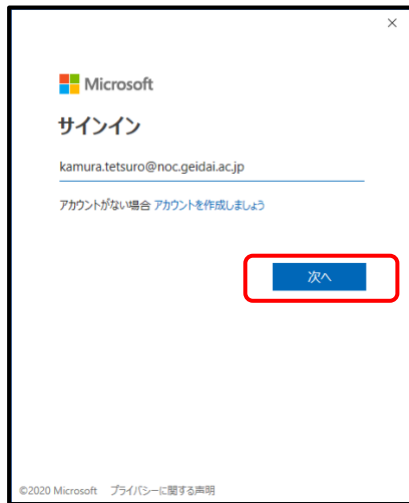
ここではWordを例にライセンス認証を行います。

(1) Wordを起動し、右上の「サインイン」を選択する。



(2) Microsoft365用アカウント(藝大メールアドレス)を入力して「次へ」を選択する。

(3) 続いてパスワードを入力して「サインイン」を選択する。



(4) サインインが完了すると、右上に氏名が表示されます。



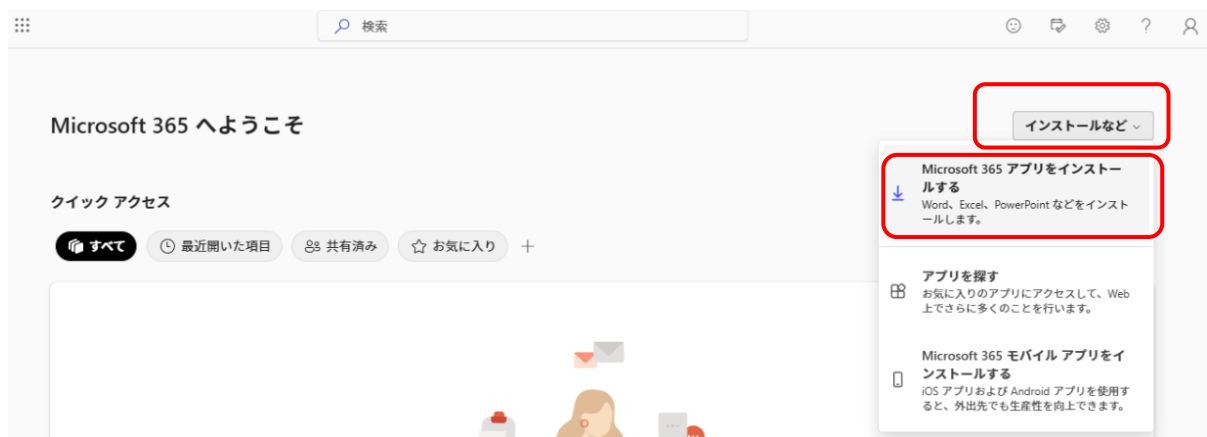
ExcelやPowerPoint等いずれかのアプリでサインインを行うと、後は自動的にサインインされます。

## 4 非アクティブ化

Office をインストールした PC を廃棄する場合や、5 台インストールした後に 1 台を外し、6 台めにインストールする場合は、Office を非アクティブ化する必要があります。Office をアンインストールしただけでは、非アクティブ化はされません。

- (1) ブラウザより <https://portal.office.com/> にアクセスする。
- (2) 「Microsoft365 アカウント」とパスワードを入力してサインインする。

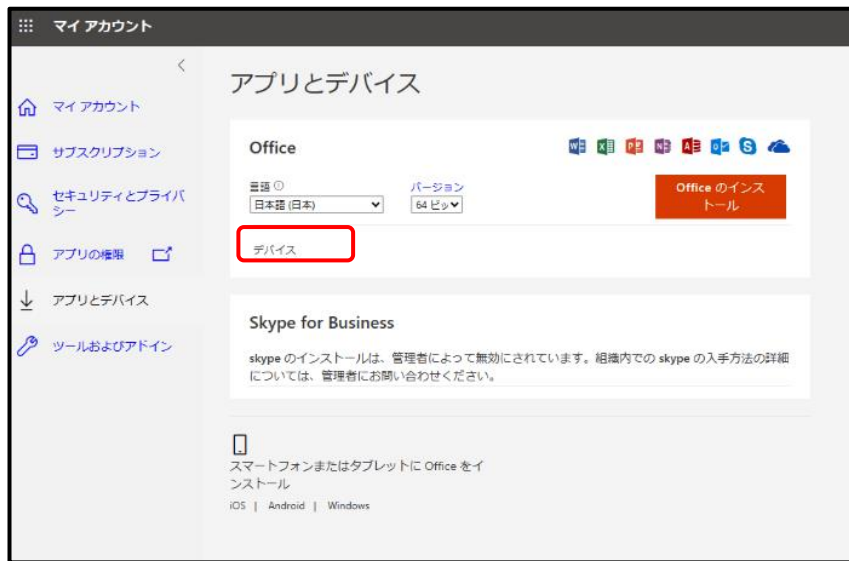
右上の「インストールなど」から「Microsoft365アプリをインストールする」を選択する。



- (3) マイアカウントの「アプリとデバイス」を選択



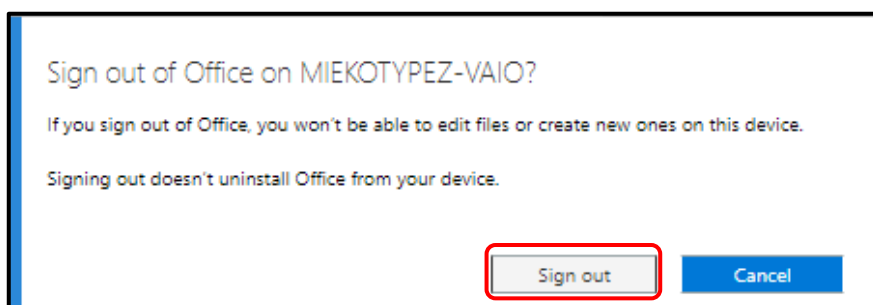
(4) デバイスをクリック。



(5) 表示されたデバイスのうち、不必要なものを選び、サインアウトを選択する。



(6) Sign out をクリックする






## 5 Office ソフトウェアの削除(アンインストール)

Officeソフトウェアを削除したい場合は、以下の手順で行います。

### 5.1 Windows

- (1) 画面左下の  マークをクリックし、続いて表示される歯車マークをクリックする。
- (2) Windows の設定画面でアプリをクリックする。
- (3) アプリと機能の中から、Microsoft Microsoft365 を選択し、アンインストールしてください。

### 5.2 Mac

- (1) Finder を開き、アプリケーションを開く
- (2) 「Command キー」を押しながら、Word、Excel 等 Office アプリを選択する。
- (3) 選んだアプリケーションをごみ箱に入れる。
- (4) ごみ箱を空にする。